

東かがわ営業部での「大阪・関西万博」 「瀬戸内国際芸術祭」連動展示の実施について

百十四銀行（頭取 森 匡史）は、東かがわ営業部の「ビジネスコラボレーションスペース」にて、東かがわ市と連携した「大阪・関西万博」及び「瀬戸内国際芸術祭2025」に連動する展示を実施しますので、下記のとおりお知らせします。

東かがわ市は、大阪・関西万博において、2025年4月30日（水）～ 5月3日（土）の香川県催事に参加し、「うどん×手袋」等の作品を展示しました。また、7月28日（月）～ 31日（木）には大阪府岸和田市・貝塚市、高知県須崎市とともに、伝統工芸をテーマとした出展を予定しています。

さらに、8月には初めて「瀬戸内国際芸術祭（夏会期）」に東かがわ市として参加し、引田港などを舞台とした国内外のアーティストの作品が展示されます。

今回の展示は、こうした取組みを多くの市民の皆さまや来訪される方々に知っていただき、「手袋のまち東かがわ」の魅力と、地場産業とアート・観光の融合による東かがわ市のブランド力を広く発信することを目的としています。

当行は、行政との連携による地域の課題解決を通じて、地域経済のさらなる発展に貢献してまいります。

記

1. 展示概要

- ・期間 2025年7月1日（火）～ 8月29日（金） 銀行営業日の9時～15時
- ・場所 百十四銀行 東かがわ営業部（東かがわ市湊1838番地1）

2. 展示作品

- ・讃岐うどんと東かがわ市の地場産業である手袋のコラボ作品【写真左】
- ・手袋の縫製技術を活用して製作された讃岐うどん【写真右】
- ・瀬戸内国際芸術祭のポスターやガイドブック
- ・瀬戸内国際芸術祭初開催地である引田エリアの紹介コーナー



以 上